

2025年度一般選抜(TEAPスコア利用方式)記述式問題 解答例

科目:2月6日 TEAP日本史

問1

青ヶ島、奄美大島、淡路、硫黄島、壱岐、大島、隠岐、
沖永良部島、鬼界ヶ島、喜界島、神津島、佐渡島、対
馬、新島、八丈島、三宅島など(「島」は、回答によって
は欠けていてもよい)

問7

蝦夷錦(山丹錦)

問18

アイヌや一部琉球弧の人々は、近代国家成立の前には、いわゆる「日本」の範疇に属さず独自の社会・文化を築いていた。それを明治期以降、一方的な領土設定で「日本」に取り込み、和人が入植して支配的な位置を占めるなかで、同化政策を通じその独自性を貶められてきたのである。アイヌは先住民として公的に承認されているものの、和人の立場を正当化する枠組みは現在も遺存している。琉球弧のうち沖縄諸島周辺では、例えば琉球王朝が独立した国家だったことさえ公的には承認されておらず、アメリカの占領から解放されたいまも、島嶼ごとのアイデンティティーの回復には困難もある。よって、一方的に「日本」に総括されることは暴力的に映りうる。(300文字)